

# 県連小速報

令和4年度 No 2

7月14日発行

広島県連合小学校長会事務局

広島市東区光町一丁目 11-5-1003

TEL082-263-6381 FAX082-262-3822

E-Mail: kenrensho@do8.enjoy.ne.jp

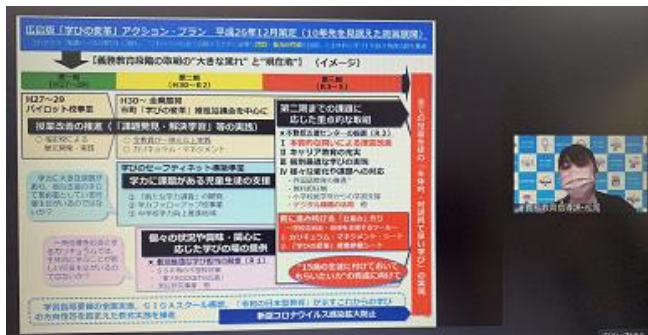
## 👁️ 県連小第2回理事会を開催 👁️

第2回理事会は、台風4号の接近により東区民文化センターに参集しての開催を断念し7月5日(火)午後2時から、オンラインで開催しました。

開会に先立って、広島県教育委員会義務教育指導課教育指導監 松尾 真理 様から、「学びの変革のさらなる推進について」と題して指導講話をいただきました。

講話の中で、チャット機能を使い、出席役員の意見も出していたなど、双方向の研修になりました。

理事会は、坂田会長のおあいさつ、全連小報告、各委員長からの活動状況報告に続いて、徳重副会長が議長となって、総会・教育研究大会の総括と次年度に向けて、中国地区小学校長会理事会・研修会並びに情報交換会、県教委への要望書について協議しました。



県連小理事会は、不祥事防止対策特別委員会も兼ねて開催しています。

県公連では継続課題となっている「わいせつ行為・セクシャルハラスメント事案」に関連した処分や逮捕事案が年度当初から相次ぎ、県連小においてもこのことを重大に受け止め、元県教委人理管理監の高尾幹事を組織内講師として、講話をしていただくなど、平素の理事会より長めに時間をとって学びを深めました。

## 🗨️ 広島県連合小学校長会・広島市小学校長会連絡協議会 🗨️



「県連小とつながっているな。」と感じます。」

これは、令和4年度第1回「広島県連合小学校長会・広島市小学校長会連絡協議会」の冒頭のあいさつで、広島市小学校長会の藤川照彦会長が述べられたことです。

ご承知のとおり、昨年度から、広島県連合小学校長会と広島市小学校長会は、県内においては、組織上分離して活動することになりました。

この会議は、「両校長会が、教育研究、その他必要な事項について審議するとともに、情報の共有を図る」ことを目的として、開催するものですが、この会議の開催のみならず、県連小理事会への広島市小学校長会副会長のオブザーバー参加、全連小、中国地区小学校長会への関わり、教育研究に係る連携等、数多くの連携を進めています。

やむを得ない事情で組織上分離はしましたが、こういった言葉があいさつの中で述べられるような関係が続いていることに喜びを感じました。



会議では、両校長会長のあいさつ、自己紹介の後、各校長会の活動方針・研究主題、不祥事防止の取組、コロナ禍における教育活動等、協議や情報交換を行いました。

この会議は初めて、参集参加とオンライン参加の両方を可能とする形で行いました。今後、こういったパターンでの開催が選択肢に加わります。

## ☆ 全国連合小学校長会情報 ☆ 「参集を基本に」 「学びを止めない」

これらの言葉は、全国連合小学校長会の大字弘一郎会長が今年度当初、開催された様々な会議のあいさつで使われています。

「コロナ禍でこれまでのような会議が開催されない、これまでのような取組ができない状況であるが…」が前段にくる言葉です。「学びを止めない」。これは、「児童の学び」もちろんのこと「校長の学び」も含む内容です。

また、会議や研修においても、誌面開催から、オンライン開催、オンラインと参集の混合、参集開催と形が変わってきています。

「都道府県を越えて会員同士が集まることによって、新たな出会いと確かなつながりが生まれ、広く深い学びを得て、自らを高めることができる。」これも会長のご挨拶から引用したものです。



私(県連小事務局長)が出席した『事務担当者連絡協議会』もホテルの広い部屋で間隔をとって開催されました。窓から皇居を臨むことができました。

## 「総会・研修会」を全国 2,000 人の会員が視聴！

こういった中、5月27日(金)に開催された『令和4年度全国連合小学校長会第74回総会・研修会』。

3年ぶりに多くの代議員の出席により参集開催となり、参集できない役員のためにオンライン参加も可能とされました。さらに、オンラインでは、全連小の全会員が所属から総会や研修会の状況が視聴できるような案内があり、全国で2,000人以上の会員が視聴されたそうです。

コロナ禍で得たノウハウを活用し、これまでよりさらに充実した取組にする『with コロナ』の好事例だと思います。

## 全連小各種委員会調査の実施

35人学級、定数改善、免許更新制廃止、教科担任制等。これらは、全連小が、国に要望してきたもの。そして、そのもとになるものが全連小各種委員会調査等で明らかになった現場の声。

今年度も全連小の対策部、調査研究部に所属する10委員会が調査を行います。広島県では、今年度138名の校長先生に調査を依頼する予定です。今年度は、人権教育委員会が初めてWebでの調査を実施する予定になっています。

調査対象校に選ばれた校長先生、大変お忙しい中ではございますが、ご協力お願いいたします。



## 全連小75周年 記念事業

来年は、全連小が設立して75周年を迎えます。その記念事業として

- ◆全国連合小学校長会75周年記念式典の挙行
- ◆記念祝賀会の開催
- ◆記念誌『温故知新』の刊行
- ◆「全国連合小学校長会感謝状」の贈呈等を行う計画が進んでいます。